

【GX に向けた社会貢献】 既存ビルの省エネ化普及工事 グリーンビル開発ファンド 2 号

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、2024 年 3 月 29 日に発表しました既存ビルの省エネ化に関して、認証取得が可能な物件開発をめざす、合同会社グリーンビル PJ2（以下、「本ファンド」）への匿名組合出資を実行し、この度、本ファンドが実施する既存ビルの省エネ化普及工事（以下、「本工事」）を実施する事となりましたのでお知らせします。

本工事は、新築以外の建築物にも環境配慮を推進し、従来の建築業界で一般的とされてきたスクラップアンドビルドではなく、既存建築物にテナントが入居した状態のままで省エネ化工事を行う“居ながら工事”により、バリューアップを図ってまいります。“居ながら工事”に際し、総合エンジニアリング企業として長年培ってきた知見・ノウハウ等を集結・活用し本工事に取組みます。

【概要】

対象物件	ユニティ池袋（東京都豊島区、ZEB Ready）
	八丁堀サード（東京都中央区、BELS☆☆☆☆）
	築地リバーフロント（東京都中央区、BELS☆☆☆☆）
アセットマネージャー	サムライ・キャピタル株式会社（東京都港区、代表取締役社長 青山健）
アレンジャー	昭和リース株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 平野昇一）
設計監理	株式会社ブランテック（東京都千代田区、代表取締役社長 小山直行）
施工	エクシオグループ株式会社

本工事は、2024 年 2 月 8 日に発表しました合同会社グリーンビル PJ1 が実施する省エネ化普及工事に続き 2 案件目の施工となります。既存ビルのリノベーションが引き続き増加傾向にある中、既存ビルを快適かつ現代の環境性能を保持したビルへと進化させる本取り組みを継続的に展開してまいります。

当社グループは、社会課題の解決を普遍的使命と考えており、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつないで融合し、価値創造による持続的成長に挑戦し続け、2030 ビジョンに掲げる“カーボンニュートラルな社会”の実現に向け、必要とされる企業グループであり続けることをめざしています。

※ZEB：Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称。ZEB Ready は再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から 50%以上の一次エネルギー消費削減に適合した建築物に付与される認証。詳細は以下 URL をご参照ください。

参照：<https://www.env.go.jp/earth/zeb/index.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

エクシオグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション室 広報担当
TEL：03-5778-1075 E-mail：contact@en2.exeo.co.jp